




# EVENT SCHEDULE

※予定は変更になる場合があります。

4月	せかいのママパパひろば (4月17日) 日本文化 ～こいのぼり～	 	
	こども学習支援教室 (第1期/全3期)	 	
5月	せかいのママパパひろば (5月15日) 情報交換 ～日本での子育てについて話そう!～	 	
	初級日本語教室 (第1期/全3期)	 	
	多文化共生社会の担い手セミナー	 	
6月	こども学習支援ボランティア養成講座		
	せかいのママパパひろば (6月19日) 日本文化 ～七夕～	 	

 参加者募集  受講者募集  ボランティア活躍中  
★は日本語学習者のみ対象

イベントや講座の詳細  
お申込みはHPから



ボランティアに応募を希望される方は  
HPよりボランティア登録をお願いします。  
(活動内容により応募要件が異なります。)



## 広告・PR

みんなで英会話を楽しませんか?  
Let's have fun speaking English together

### No Book English Conversations

大田区内で開催中! 時間や場所はお問い合わせください。  
\*16歳以上 \*テキストは使いません  
中級の方からご参加いただけます!

<お問合せ先>  
TEL: 080-9997-2286  
E-mail: nobookenglishconversations@yahoo.com  
Instagram: @nobookenglishconversations  
Facebook: nobookenglishconversations  
Twitter: nobookenglishconversations

## FOLLOW ME!

FacebookやInstagram、X(旧Twitter)を通して、  
GOCAのイベント情報や活動報告、生活に役立つ情報  
などを発信しています!



## 「GOCAニュースfromおおた」終刊について

今号をもちまして、この情報紙は終刊とさせていただきます。  
2019年の発行から29号にわたってご愛読いただき、誠にありがとうございました。  
今後の情報発信は、当協会のホームページ「おおた多文化スクエア」にて随時行って  
まいります。ぜひ引き続きご覧ください。



**おおた多文化スクエア**  
日本語学習・多言語相談・国際交流情報サイト

国際都市おおた情報紙

第29号 (最終号) 2026.3

# GOCA

ニュース  
from おおた



・せかいのママパパひろば  
・インタビュー執筆記事  
隣の外国人  
・EVENT SCHEDULE



# せかいのママパパひろば



今年度からの新たな取り組みとして、外国人親子のための交流の場、「せかいのママパパひろば」を昨年の9月から開催しています。



「せかいのママパパひろば」は、0歳から3歳までのお子さんを育てる外国人親子が、気軽に立ち寄り、ほっと一息つきながら交流できる“居場所”です。申込不要・入退室自由のフリースペースで、毎回テーマを設けながらリラックスした雰囲気の中で交流しています。



パパのぬくもり、しっかり感じてるね!(第3回)



ジーンと見つめて真似っ子準備中(第3回)



手づくりツリーにワクワクがいっぱい(第4回)

**各回のテーマ**

第1回:(9月)親子で楽しむ♪リトミック  
 第2回:(10月)保育園・幼稚園について話そう  
 第3回:(11月)日々の子育てと「子育て日本語」  
 第4回:(12月)クリスマス会  
 第5回:(2月)日本の文化を楽しもう～ひなまつり～  
 第6回:(3月)保育園・幼稚園・小学校の話しよう!



サンタさん気分で楽しもう♪(第4回)

## インタビュー執筆記事 隣の外国人

大田区で暮らす外国人をより身近に感じていただけるよう、彼らの声や思いを隣の外国人取材ボランティア(国際交流ボランティア)が取材し、お届けしています!



バックナンバーもぜひご覧ください。

### ブランディ・モンジョーさん(アメリカ) インタビュアー:島田やよいさん、鄭智鴻さん

3年前に本格来日し、現在はご家族と一緒に大田区で生活しているブランディさんですが、来日のきっかけは、折り紙好きのご主人が日本の折り紙イベントに参加するためだったそうです。「日本は活気があり、歩くだけでも刺激的で、その印象が私たちの“日本に住みたい”という気持ちにつながりました。」と、当時の心境を語ってくれました。

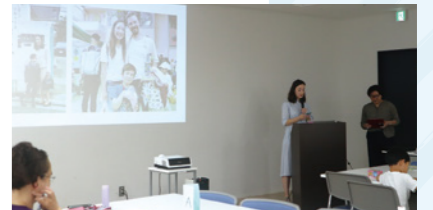


#### 日本での子育てと教育

「日本では安心して子どもを育てられます。」と話すブランディさん。アプリやSNSで情報が得られるため今のところ困っていることはなく、幼稚園時代からの外国人や日本人のママ友、最近では公園で会うママ友もでき、数は多くなくても、必要ときに頼れる存在がいることが大きな支えになっているそうです。

#### GOCAのイベントにも積極的に参加!

ブランディさんは、GOCAのイベントにも親子でよく参加してくれています。息子さんはこども学習支援教室で日本語を学び、ブランディさんはボランティアとして活動中。外国籍の先輩ママとして相談に応じたり、体験談を発表したりして他の保護者を支えています。



#### これからのこと

ブランディさんは「まだ先のことは決めていませんが、日本での生活に満足しており、しばらくはここで暮らしたいと思っています。日本を知らないアメリカの友人にも日本での暮らしを勧めたいですね。」と、落ち着いた語り口の中にも、日本での暮らしを楽しんでいる様子が伝わってきました。

### シー・ランさん(台湾) インタビュアー:守岡喜一さん、宮本勝俊さん

シー・ランさんは2018年10月、蒲田に住む友人を訪ねて初来日。約2週間の滞在で観光も楽しんだ一方、心に残ったのは友人宅での何気ない日常でした。買い物の楽しさや治安の良さに魅力を感じ、「いつかここで暮らしたい」と思い始めたそうです。



#### 日本語で広がった世界

一昨年、協会が主催する「日本語でプレゼンテーション」に発表者として参加。好きなワンちゃんをテーマに原稿を作り、何度も声に出して練習を重ねたそうです。結果は優秀賞を受賞!昨年は司会者として再び参加しています。

「司会は発表より緊張するかな、と思っていたんですが、不思議と日本語が自然に出てきて、『あ、前回発表した時より日本語ができるようになってる』と、自分でも成長を感じることができました。」



#### 蒲田ライフを支えるささやかな楽しみ

シー・ランさんは「東京では、人と人の距離感を感じることはあります。でもそれは“首都だからそういうもの”だと思っています」と語ります。その一方で、「蒲田は下町なので、人が温かい」と感じる人が多いそうです。愛犬との散歩やヨガ、料理など、日々のささやかな楽しみが、シー・ランさんの蒲田ライフを支えています。

#### これからの夢と、変わらないチャレンジ精神

将来について、「日本での生活を続けたい」と話します。台湾は物価と収入のバランスが難しい一方、日本は便利で安全、働きがいがあると感じているそうです。好きなファッションや化粧品分野で、国際的な仕事にも挑戦したいと夢を語ってくれました。

